

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2007-186476

(P2007-186476A)

(43) 公開日 平成19年7月26日(2007.7.26)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
<b>A 6 1 K 33/10 (2006.01)</b>	A 6 1 K 33/10	2 B 0 0 5
<b>A 6 1 K 47/12 (2006.01)</b>	A 6 1 K 47/12	2 B 1 5 0
<b>A 6 1 K 47/10 (2006.01)</b>	A 6 1 K 47/10	4 C 0 7 6
<b>A 6 1 P 23/00 (2006.01)</b>	A 6 1 P 23/00 1 7 1	4 C 0 8 6
<b>A 2 3 K 1/175 (2006.01)</b>	A 2 3 K 1/175	
審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 20 頁) 最終頁に続く		

(21) 出願番号 特願2006-7865 (P2006-7865)  
 (22) 出願日 平成18年1月16日 (2006.1.16)

(71) 出願人 501168814  
 独立行政法人水産総合研究センター  
 神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3  
 番3号  
 (74) 代理人 100090941  
 弁理士 藤野 清也  
 (74) 代理人 100133905  
 弁理士 石井 良夫  
 (74) 代理人 100113837  
 弁理士 吉見 京子  
 (74) 代理人 100127421  
 弁理士 後藤 さなえ

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 魚類用の麻酔剤とその使用方法

(57) 【要約】

【課題】 ヒトにも魚にも食の安全性を確保すると共に、従来品よりも使用しやすく、低コストで使用できる新規な魚類用の麻酔剤とその使用方法の提供。

【解決手段】 炭酸水素ナトリウムとコハク酸と固形化促進剤を主原料とし、食品添加物として公認されている原料のみで作った固形状炭酸ガス発泡剤からなる魚類用の麻酔剤。炭酸水素ナトリウムとコハク酸と固形化促進剤を混合して成形したものを乾燥させて作る。固形化促進剤として食用グリセリン又は無水エタノールを用いることが好ましい。これらの麻酔剤を魚の種類に応じて定めた希釈倍率によって希釈して用いることが好ましい。

【選択図】 なし